



元気いっぱい! ごかつ子情報



町内の小・中学校で行われた取り組みや行事などを紹介します。
今月は、五霞中学校を紹介します。



第33回令和5年度全国花のまちづくりコンクール 優秀賞 受賞

五霞中学校の花壇が、第33回(令和5年度)全国花のまちづくりコンクールで、応募総数878件、学校部門193件の中から、2番目にあたる「優秀賞」を受賞しました。

全国花のまちづくりコンクールは、1991年に開催された国際園芸博覧会である「国際花と緑の博覧会」の基本理念「自然と人間との共生」を継承し、それを発展させ、花と緑にあふれる国づくりを推進するために、1992年から開始されました。

五霞中学校では、身近にある美しいきれいなものに触れる喜びや育てる体験ができる、花いっぱい学校づくりを2013年から取り組んでいます。全国花のまちづくりコン

クールではこれまで、2018年には「奨励賞」を、2019年には「優秀賞」、2022年には「奨励賞」と5回入賞の団体に与えられる「シルバー賞」を受賞しました。

種まき、育苗、土作り、植え付け、水やり、除草など、全生徒と職員が自主性をもって花に関わり、協力して、生き生きとした花壇を創り上げている点や活動を通じて生徒の豊かな心が育まれている点などが高く評価されました。

これからもさらに、地域の方々や施設、小学校とも連携し、花いっばいで笑顔いっぱいの学校づくりを進め、花と緑にあふれる潤いのあるまちづくりに貢献していきたいと思っています。

本を読もう！図書室へ行こう！

○中央公民館図書室

[火曜日～金曜日] 午前9時～午後8時

[土・日曜日・祝祭日] 午前9時～午後5時

月曜日休館 (祝日の場合、翌日休館)



おかえり、めだか荘

北原里英/著 [KADOKAWA]

「めだか荘」でルームシェアをするアラサー女性4人。恋愛願望が強すぎて上手くいかない遥香、あと少し売れたくて「脱ぐ」か悩む女優の那智、プロポーズされるも仕事を頑張りたいからと結婚に踏み切れない楓、父親や弟との関係にもどかしさを抱える柚子。

性格や職業がバラバラな4人でも楽しく過ごしていたが、リニア開通に伴う都市再開発のため、8ヶ月後に退去するよう連絡が来て……。——私の人生、これでいいのかな？



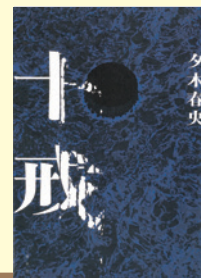
パンどろぼうとほっかほっかー

柴田ケイコ/作 [KADOKAWA]

ヤギのおばあさんの頼みで、パンを届けにかけたパンどろぼう。

なかなかたどりつかずうなだれる横を、一台の車がとおりすぎますが——。

ほっかほかのパンとほっかほかの思いをのせて、「ほっかほっかー」が走りだす！



十戒

夕木春央/著 [講談社]

叔父が生前所有していた小さな無人島「青島」にリゾートを開業することとなり、里英はその視察に父や関係者たちと一緒に訪れることになった。初日の夜が明けると、参加者9人のうち、1人が殺されていた。犯人は私たちの中にいる。しかし警察に通報することはできない。なぜなら、「この島にいる3日の間、決して殺人犯を見つけてはならない」、それがわたしたちに課された戒律だったのだ。

○お問い合わせ 教育委員会 生涯学習G ☎(84)1460(直通)